

2023年11月14日
株式会社三菱UFJ銀行

小野建株式会社と「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱UFJフィナンシャルグループの一員である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

小野建株式会社（代表取締役社長 小野 建、以下「小野建」）は、MUFG 評価において「十分な ESG 経営」であるとの評価を受け、本日、本商品にてシンジケートローン契約を締結いたしました。

小野建は、鋼材・建材の流通商社として、お客様の声に真摯に耳を傾けながら、ご要望をひとつひとつ着実に実現する取り組みを通じて得意分野を広げて参りました。「お客様にとって、また仕入先様にとってもなくてはならない「存在感のある企業」であり続ける」という経営理念のもと、顧客第一を貫き、新しい価値の創造に挑戦し続けることで、これからもお客様とともに持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ ESG 全般に関する方針として「サステナビリティ方針」を策定している点。
- ✓ サプライチェーンにおいて、鉄スクラップリサイクルや自社配送等の効率化等の CO2 排出抑制の取組を推進している点。
- ✓ 従業員の長時間労働を是正する措置や、出産・育児休暇等の雇用定着に関する取組に加え、外国人在籍者数の公表等、サステナビリティ方針に沿った多様性を促進する取組を行っている点。
- ✓ 行動憲章としてのコンプライアンスマニュアル制定、並びに毎期初の同マニュアル読み合わせ等の周知活動を実施している点。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上